

「生活習慣と放射線」

— 防護と福島の見点から —

9:30- 9:35	開会の挨拶	理事長 米倉義晴
9:35- 9:40	シンポジウム趣旨説明	中島徹夫
	I 部	
9:40- 9:45	概要説明	石田敦郎
9:45- 10:05	「東電福島第一原発事故による住民の外部被ばく線量評価の現状と課題」	赤羽恵一
10:05- 10:25	「東電福島第一原発事故に係る住民の初期内部被ばく線量推計」	栗原 治
10:25- 10:45	「東電福島第一原発事故の作業員における被ばくと健康」	吉永信治
10:45- 11:05		
11:05- 11:25	「低線量率放射線の影響と予防 - 動物実験から -」	山田 裕
11:25- 11:45	「住民が生活の中で受ける被ばく線量の実測調査」	矢島千秋
11:45- 12:25	特別講演 1 「いわき市の放射線対策 ～放射線と健康管理～」 田子 明 (いわき市 健康管理センター長)	
12:25- 13:30	昼食	
13:30- 14:10	特別講演 2 「原子力災害の健康影響とは」長瀧重信 (放射線影響協会理事長)	
	II 部	
14:10- 14:15	概要説明	根井 充
14:15- 14:35	「Alteration of radio-sensitivity in mice fed a high-calorie diet」	Guillaume Vares
14:35- 15:15	特別講演 3 「Circadian rhythm and stress responses」 Loning Fu (Asst. Prof. Baylor College of Medicine, U.S.)	
15:15- 15:35		
15:35- 15:55	「日本酒摂取の放射線影響修飾効果 - メタボローム解析の見点から -」	中島徹夫
15:55- 16:35	特別講演 4 「飲酒の健康影響について」 滝澤行雄 (秋田大学名誉教授)	
16:35- 16:55	「心理的ストレスモデルにおける放射線修飾効果」	勝部孝則
16:55- 17:15	総合討論 酒井一夫 (東京医療保健大学教授)	
17:15- 17:20	閉会の挨拶	理事 明石真言

2015年12月16日(水) 放射線医学総合研究所 重粒子治療推進棟 2F 大会議室

「生活習慣と放射線」

放射線防護研究センター・福島復興支援本部
合同シンポジウム

2015年
12/16(水)
9:30~17:20

放射線医学総合研究所
重粒子治療推進棟 2階 大会議室



Future
From
Fukushima.

ふくしまから
はじめよう。

特別講演 1

「いわき市の放射線対策 ～放射線と健康管理～」

田子 明 (いわき市健康管理センター長)

特別講演 2

「原子力災害の健康影響とは」

長瀧重信 (放射線影響協会理事長)

特別講演 3

「Circadian rhythm and stress responses」

Loning Fu (Asst Prof., Baylor College of Medicine, U.S.)

特別講演 4

「飲酒の健康影響について」

滝澤行雄 (秋田大学名誉教授)

(敬称略)



連絡先：放射線医学総合研究所 合同シンポジウム事務局
E-mail: symposium2015@nirs.go.jp